

## 平成23年度当初予算 施策別概要

### 431 環境経営・環境行動の促進

(主担当部：環境森林部)

43101	環境経営の促進	(環境森林部)
43102	環境行動の促進	(環境森林部)
43103	国際的な環境保全への協力・貢献の推進	(環境森林部)

#### < 施策の目的 >

(対象) 県民や事業者などが

(意図) 持続可能な社会の構築に向けて、日常生活や事業活動のあらゆる場面で、自主的な環境に配慮した取組を行っている

#### < 現状と課題 >

- ・ 地球温暖化問題をはじめとする環境問題に対する意識は、県民や事業者等あらゆる主体において高まってきています。県内における取組のより一層の向上をめざして、環境マネジメントシステムの活用事例や環境経営の優秀事例などの普及啓発に努める必要があります。
- ・ 将来を担う子どもたちに向けての環境教育等を進めるとともに、企業など多様な主体が地域において環境活動を支えるしくみづくりを進めることも求められています。
- ・ 地球温暖化などの地球環境問題に対応していくため、「日本環境経営大賞」等で蓄積した英知の共有やCO<sub>2</sub>削減に関する技術の提供などを通じて、国際的な環境保全への貢献も必要です。

#### < 平成23年度の取組方向 >

環境経営や環境行動の一層の普及をはかるとともに、環境に対する一人ひとりの意識を行動につなげる取組として、事業所に対しては、「日本環境経営大賞」の優秀事例等の情報発信を行い、県内の環境経営の質を高めるとともに、地域と協働連携してCO<sub>2</sub>削減などに取り組む企業連携事業や企業が学校と連携して進める「キッズISO14000プログラム」等を広め、地域の魅力や活力を高めていきます。

県民に対しては、三重県環境学習情報センターを拠点に環境教育の推進や指導者養成の取組を充実するとともに、その活動の場を提案・提供することにより、県内における環境活動の拡大をはかります。

三重県がもつ産業公害防止技術やCO<sub>2</sub>削減技術などの移転を目的とした研修交流事業を実施します。

#### < 主な事業 >

環境経営大賞運営事業【基本事業名：43101 環境経営の促進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費)

予算額：(22) 5,647千円 (23) 7,654千円

事業概要：「日本環境経営大賞」を運営し、全国における環境経営の優秀事例を表彰するとともに、それによって得られた先進的な取組を広く紹介し、県内の事業所の環境経営の向上をはかります。(表彰事業所数 約15事業所)

環境行動促進事業【基本事業名：43102 環境行動の促進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費)

予算額：(22) 568千円 (23) 626千円

事業概要：キッズISOなどの環境教育プログラムを利用して、多様な主体が協働連携して環境教育に取り組むとともに、「みえ環境活動賞」により県内の環境活動の優秀事例を表彰し環境活動団体の交流を促進することで、地域における環境保全活動を推進します。  
(表彰団体数 約5団体)

環境学習情報センター運営事業【基本事業名：43102 環境行動の促進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費)

予算額：(22) 47,131千円 (23) 41,666千円

事業概要：三重県環境学習情報センターを拠点に、子どもたちの環境保全活動への参加を促進するとともに、参加体験型環境講座や環境学習指導者養成講座などを実施することで、県民の環境意識の向上と行動促進をはかります。  
(環境教育参加者数(目標) 25,500名)

地域に根ざした環境教育促進事業【基本事業名：43102 環境行動の促進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費)

予算額：(22) 566千円 (23) 994千円

事業概要：次代を担う子どもたちが環境について理解を深め、主体的に行動していくため、大学などの教育機関、企業、NPOなど多様な主体が連携して地域に根ざした環境教育のしくみの検討を行い、企業連携の取組を含めモデル的にそのしくみを活用した環境教育に取り組みます。(プログラム作成委員会 6回/年開催予定)

河南省環境保全支援事業【基本事業名：43103 国際的な環境保全への協力・貢献の推進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費)

予算額：(22) 6,659千円 (23) 4,137千円

事業概要：財団法人国際環境技術移転研究センターを活用して、三重県の友好提携先である中国河南省をはじめとするアジアの国々の自治体職員等を対象に産業公害防止技術などの環境保全技術の移転を目的とする研修を実施し、国際的な環境保全への活動を進めます。  
(河南省職員受入研修 3名予定)